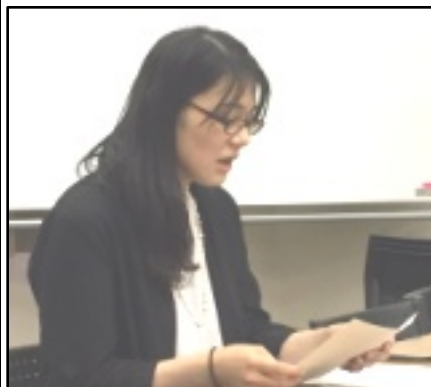




「支援学級の小さな集団の中で、人と関わることの心地よさ感じようになっ
てほしい。」という思いから、
国語の授業で群読に取り組
んだ。はじめの教材では音
の重なりのおもしろさを感じ
ることは難しかったが、
二つ目の教材「アルパカパ
カパカやってきて」（おお

レポート
高石市 鹿野恭子さん
『群読を通した
学習集団づくり』

6月23日、大教組障教部教研が和泉市コミュニティーセン
ターで行われました。「障害児教育の実践に学ぼう！」
のテーマで、二本のレポートが報告されました。取り組
みの内容だけでなく、その中での子どもたちの変化など
子どもの成長にスポットを当てる報告と討論が行われま
した。

大教組障教部教研 子どもたちの変化いっしょ

なり修司／絵本館）では、
練習を重ねただけでなく心
をそろえることができた。
子どもたちの中から、相手
を責めるのではなく励ます
言葉が出てくるなどの成長
が感じられた。相手を意識
するという、個別指導では
決してできない取り組みだ。

レポート

岸和田市 西河月美さん
『みんなでつくろう！
たのしもう！
～年間を一つの
テーマで取り組む
学習活動～』

障がい種別や障がいの程
度は違っても、一つのテー
マの中でそれぞれの課題に
応じた内容を考え取り組み、
学習発表会へと集大成させ
ていく。年間通して取り組



むには、子どもたちの興味
が何にあるのかを教師集団
で見極めて、しかけていく
ことが不可欠。ある年、
「かいてんずし だいさく
せん」の絵本を読んだ後、
回転ずしごっこが大流行。
その後、制作、体育、国語
の学習、クッキングなどで、
「回転ずし」をテーマに取
り組んだ。

回転ずしごっこでは、こ
れまで一人あそびの多かつ
たS君が、自分から友だち
と関わることが増えていっ
た。また、M君は爪を切る
のが大嫌いだったが、クッ
キングで軍艦巻きを作る前
日には、初めて自分で爪を
切り始めるなどの変化があっ

た。楽しいことをするため
に嫌なことを少し我慢する、
という発達の節をゆたかに
越えるきっかけになった。

参加者の感想

○「楽しい」を目標に課
題を設定することが大事と
改めて感じた。「楽しい」
は数値にできないが、子ど
もの成長・発達にかかせな
い要素だと思った。

○集団の中でこそ育つて
いく子どもたちの様子を詳
しく聞くことができた。何
をねらって、どういう教材
を選ぶのかは、子どもの発
達段階をよく見極めてい
るからこそできることだと思
う。

鹿野さんは、8月に長野
で行われる「教育のつどい
2018」の障害児教育の
分科会のレポーターでもあ
ります。活発な討論で、よ
り内容の深まっ
た教研となり
ました。



総合共済 救助法適用見舞金給付

6月18日に発生した地震に、総合共済の「救助法適用見舞金」
が給付されます。今回の災害救助法適用地域は、大阪市、豊中市、
吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、寝屋川市、箕面市、
摂津市、四條畷市、交野市、島本町です。上記の地域に居住ま
たは勤務の加入者すべてが対象です。対象の方には、給付について
の案内をお届けします。速やかに手続きをお願いします。

全国教研レポーター 泉北から3人

障害児教育分科会 高石市 鹿野 恭子さん
「群読を通した学習集団づくり」
理科教育分科会 和泉市 堀崎 光人さん
「浮力の正体」
教育改革分科会 高石市 片上 寿子さん
「『学校統廃合・小中一貫教育研究会』の
とりくみ」